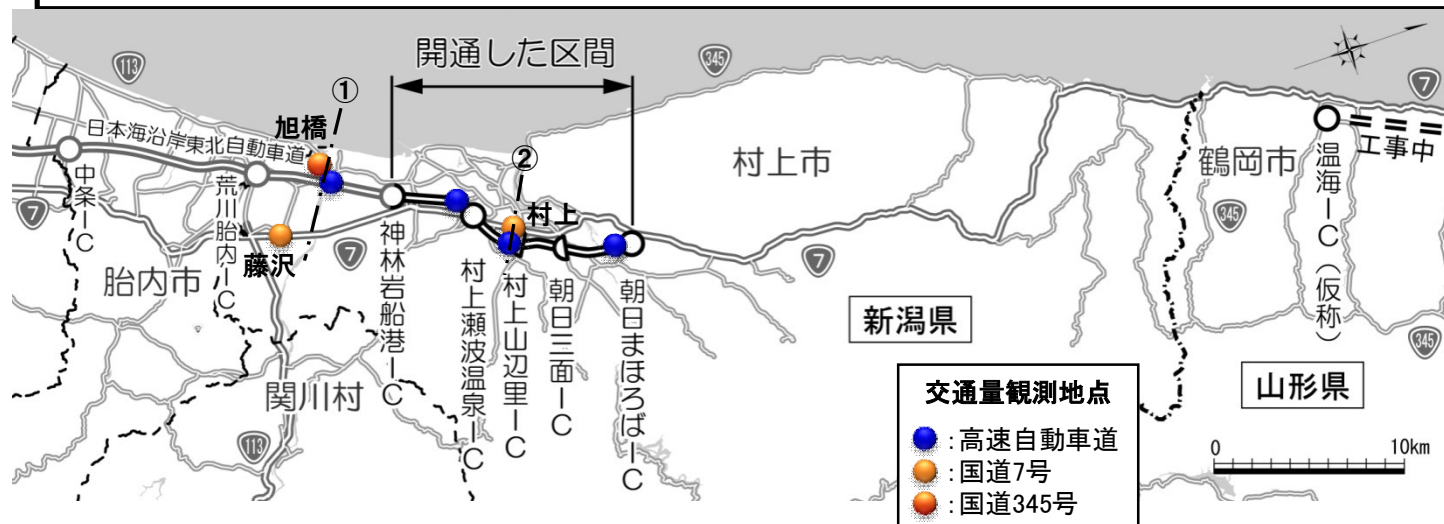


日本海沿岸東北自動車道 (神林岩船港IC～朝日まほろばIC) 開通後1週間の交通状況をお知らせします

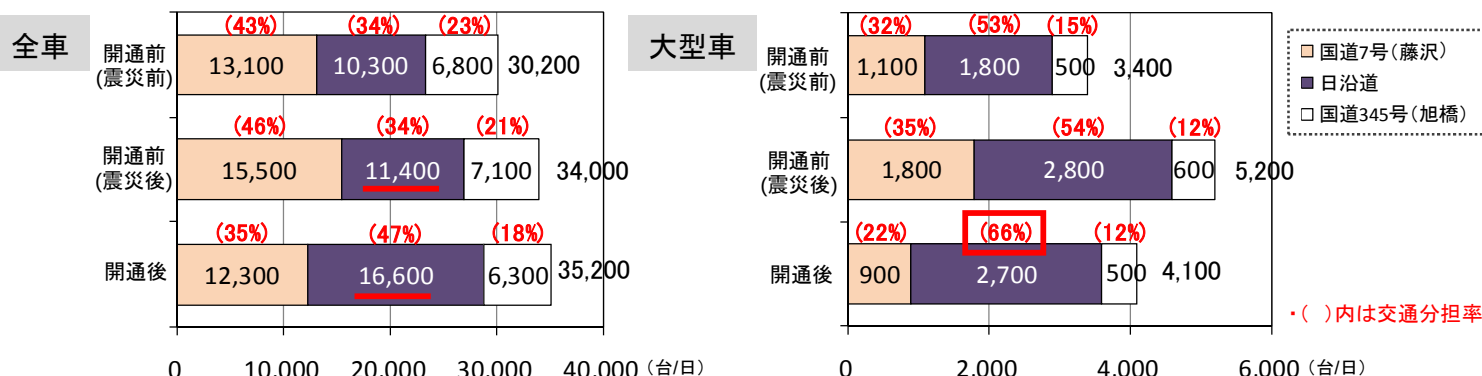
日本海沿岸東北自動車道(日沿道)の神林岩船港IC～朝日まほろばIC間は、平成23年3月27日午前10時に開通しました。

日沿道の交通量は荒川胎内IC～神林岩船港IC間で開通前11,400台/日から開通後16,600台/日と大幅に増加し、並行する国道7号と国道345号を合わせた荒川を通過する交通については、約半分が日沿道を利用するなど、交通の分担割合が大きく変化しています。

また村上市街部では、開通後、大型車の約7割が日沿道を利用しており、国道7号の負担が大幅に軽減されています。



荒川付近の交通量(断面①)



【開通前(東日本大震災前)交通量】2011年2月28日(月)～3月6日(日)までの7日間の日平均交通量
 【開通前(東日本大震災後)交通量】2011年3月14日(月)～3月20日(日)までの7日間の日平均交通量
 【開通後交通量】2011年3月28日(月)～4月3日(日)までの7日間の日平均交通量

お問い合わせ先

北陸地方整備局 新潟国道事務所 : 計画課長 太田 太一 TEL 025-244-2159 (代表)
 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所 : 工務第二課長 嶋倉 正幸 TEL 0254-62-3211 (代表)



新潟国道事務所 <http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
 〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65



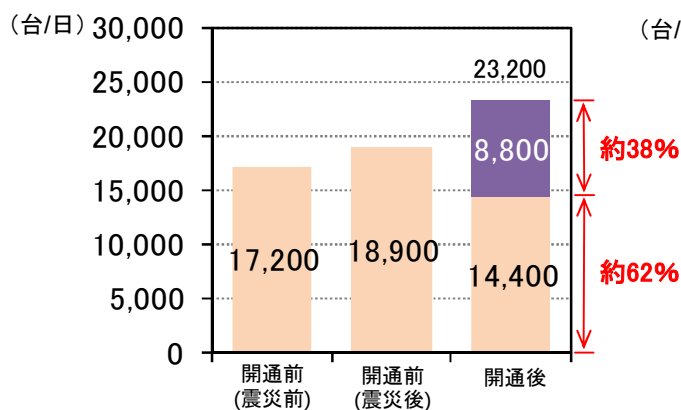
羽越河川国道事務所 <http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>
 〒959-3196 村上市藤沢27-1

1. 村上市街部の交通分担の状況

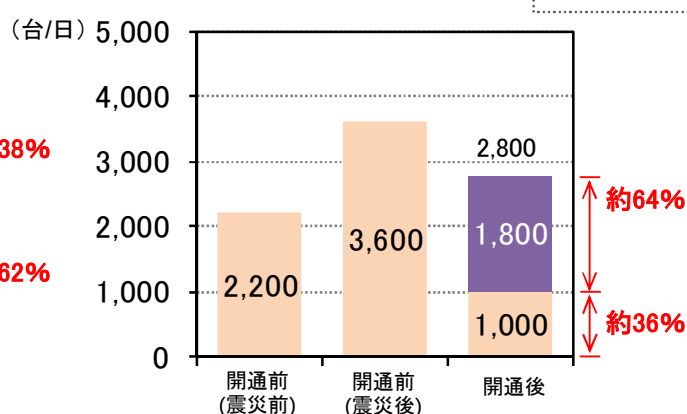
- ・村上市街部における開通後の交通量は、開通前と比べ約4,300～6,000台/日増加しています。
- ・開通後の交通分担の状況は、全車交通量23,200台/日のうち、日沿道が8,800台/日(約38%)を占めています。
- ・大型車については、大型車交通量2,800台/日のうち、日沿道が1,800台/日(約64%)を占めており、並行する国道7号の負担が大幅に軽減しています。

村上市街部の交通量(断面②)

全車

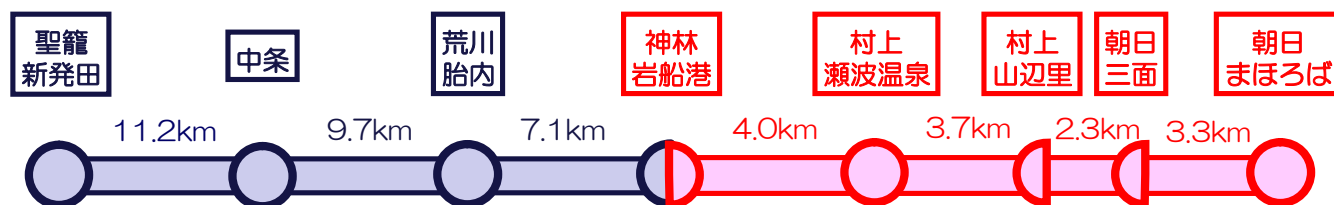


大型車

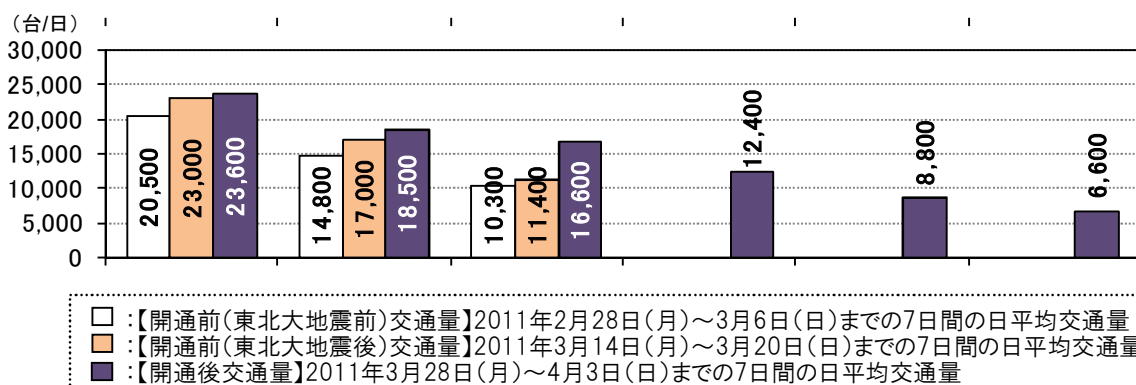


2. 開通前後の日沿道の交通量(台/日)

- ・開通後日沿道の交通量は全区間で増加しており、特に荒川胎内IC～神林岩船港IC間では約5,100台/日増加しています。
- ・新たに開通した区間については、神林岩船港IC～村上瀬波温泉IC間で12,400台/日の利用がありました。



	聖籠新発田IC～中条IC	中条IC～荒川胎内IC	荒川胎内IC～神林岩船港IC	神林岩船港IC～村上瀬波温泉IC	村上瀬波温泉IC～村上山辺里IC	朝日三面IC～朝日まほろばIC
開通前(東日本大震災前)	20,500	14,800	10,300	-	-	-
開通前(東日本大震災後)	23,000	17,000	11,400	-	-	-
開通後	23,600	18,500	16,600	12,400	8,800	6,600



※聖籠新発田IC～荒川胎内ICのデータは、NEXCO東日本株式会社より提供。